

令和3年度委員会報告

[4] 学会委員会

委員長 野間口 里香

1. 委員会開催状況

1) 委員会 10 回

2) 検討事項

(1) 第 21 回福岡県看護学会(令和3年度開催)について、下記9項目を検討し決定した

- ①運営方法 ②シンポジウム ③抄録選考 ④口演座長 ⑤プログラム ⑥研究発表支援員
⑦特別企画 ⑧発表者と支援員のための説明会及び面談会 ⑨集録集

(2) 第 22 回福岡県看護学会(令和4年度開催)について、下記10項目を検討し決定した

- ①運営方法 ②学会テーマ ③特別講演 ④シンポジウム ⑤ポスターチャシ ⑥学会実施要綱
⑦特別企画 ⑧広告掲載企業 ⑨研究発表支援員マニュアル ⑩令和4年度のスケジュールに関して

2. 活動報告

1) 研修会等開催

(1) 研修名 「第21回福岡県看護学会 Power of Smile Nursing」完全オンデマンドで開催

開催日 12月11日～令和4年2月11日

内 容 ①口演発表27演題

②特別講演「未来へ向けて受け継ぐもの 築くもの」

講 師 太宰府天満宮 顧問/文化研究所主管学芸員 味酒 安則 氏

座 長 福岡県看護協会 会長 大和 日美子 氏

③シンポジウム「感染から自分を守り、社会をまもる看護

～【COVID-19】その時、私たちはどう向き合ったか～」

講 師 日本赤十字九州国際看護大学 教授 倉岡 有美子 氏(コーディネーター)
新小文字病院 看護部長 成瀬 早苗 氏(シンポジスト)

福岡東医療センター 感染管理認定看護師 加治 大輔 氏(シンポジスト)

福岡市民病院 看護師長 長谷 久美子 氏(シンポジスト)

④特別セッションⅠ「コロナ禍での看護学生の実習及び新人教育の取り組み報告」

講 師 福岡女学院看護大学 教授 八尋 陽子 氏

福岡大学病院 新人教育担当主任看護師 竹下 恵美 氏

那珂川病院 教育担当責任者 江口 智美 氏

⑤特別セッションⅡ「看護師さん必見！スキンケア・メイクアップのコツ」

講 師 資生堂ジャパン株式会社

対 象 看護職及び看護学生

参加者 610名(発表者含む)

2) 交流会・情報交換会等

(1) 面談会 「発表者と支援員のための説明会及び面談会」

開催日 7月9日 ※開催日に参加できない場合は、別日にてオンラインにて開催

内 容 学会発表者の研究に対して原稿のまとめ方の支援を行い、最終原稿作成までを支援する

対 象 学会発表者及び発表者を支援する支援員

参加者 24名(発表者12名・支援員12名)

3. 今後の課題・検討事項等

第21回福岡県看護学会では多くの方からいただいた励ましの言葉に感謝をしつつ、今度は私たち看護職から皆様へ笑顔を力に変えて届けられるようにと考えて「Power of Smile Nursing」をメインテーマに企画した。

2021年度も新型コロナウイルス感染症により、医療も生活も、2020年度に引き続き対応と変化を求められた一年となり、本学会も集合開催から完全オンデマンド学会へと運営方法変更をしたが、27題の発表があり、看護への歩みは止まる事なく進んでいる事を確認できた学会となった。

特別講演は、太宰府天満宮 顧問/文化研究所主管学芸員の味酒安則先生による「未来へ向けて受け継ぐもの

築くもの」の講演だった。コロナ禍の現代だからこそ、人は何を大事に考え、何を受け継いでいくべきなのか、古の時代から現代に生きる私たちが継承していくものについて、看護職として考える機会となった。

次年度も新型コロナウイルス感染症の対応で、完全オンデマンドでの開催を予定している。本年度の運営を基に多くの方が参加しやすい方法を委員会で検討し開催したい。